

株式会社 北洋銀行

会社説明会資料

東証プライム市場・札証
証券コード8524

2026年8月20日

取締役頭取 津山 博恒



本日のテーマ

- I プロフィール P.1～ P.7
- II 経営成績・株主還元 P.8～ P.12
- III 企業価値の向上に向けて P.13～ P.25

(ご注意事項)

- 資料には北洋銀行グループの将来の業績、経営目標などに関する記述が含まれております。こうした記述は将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。将来の業績は経営環境の変化などにより、予想と異なる結果となる可能性があることにご留意ください。
- 北洋銀行以外の金融機関に関する情報は一般に公知の情報に依拠しております。
- 表示金額は特にことわりのない場合、表示金額未満を切り捨てております。

I プロフィール

II 経営成績・株主還元

III 企業価値の向上に向けて

1. これまでの歩み

大正6(1917)年8月20日 北海道無尽株式会社として創立

昭和26(1951)年	北洋相互銀行に商号変更
平成元(1989)年	普通銀行に転換、北洋銀行に商号変更
平成10(1998)年	北海道拓殖銀行より営業譲り受け
平成13(2001)年	札幌北洋ホールディングス設立
平成20(2008)年	札幌銀行と合併
平成24(2012)年	札幌北洋ホールディングスと合併
平成29(2017)年	創立100周年
令和2(2020)年	経営理念の刷新
令和7(2025)年	長期ビジョン・ブランドスローガンの制定
令和8(2026)年	キャリアバンク(人材派遣業)を完全子会社化



ほっくー

2. 理念体系の概要

お客さま本位を徹底し、多様な課題の解決に取り組み、
北海道の明日をきりひらく

経営
理念

長期ビジョン
ミッション

全体戦略

中期経営計画

北海道の魅力度・幸福度をともに日本一へ

- 従業員満足地銀グループNo.1を目指すことで、サービスの質とスピードの向上につなげます
- 北海道の豊かな自然を守るとともに、利活用を促進することで、北海道らしい成長をリードします
- 北海道のポテンシャル実現のために、全力で経営資源を提供します
- 資産形成サポートを通じ、道民と幸せを共有することに全力で挑みます

「北海道密着戦略」「完全デジタル化戦略」「ロイヤルティ向上戦略」
「非金融・多角化戦略」「人財・組織変革戦略」の5つの柱で構成

長期ビジョン・全体戦略を実現するための最初の3年計画

経営理念・長期ビジョン実現のための土台となる考え方
～今はまだ無い“Way”を私たちがつくる～

ブランドスローガン Make the HOKKAIDO Way

3. 国内の位置付け

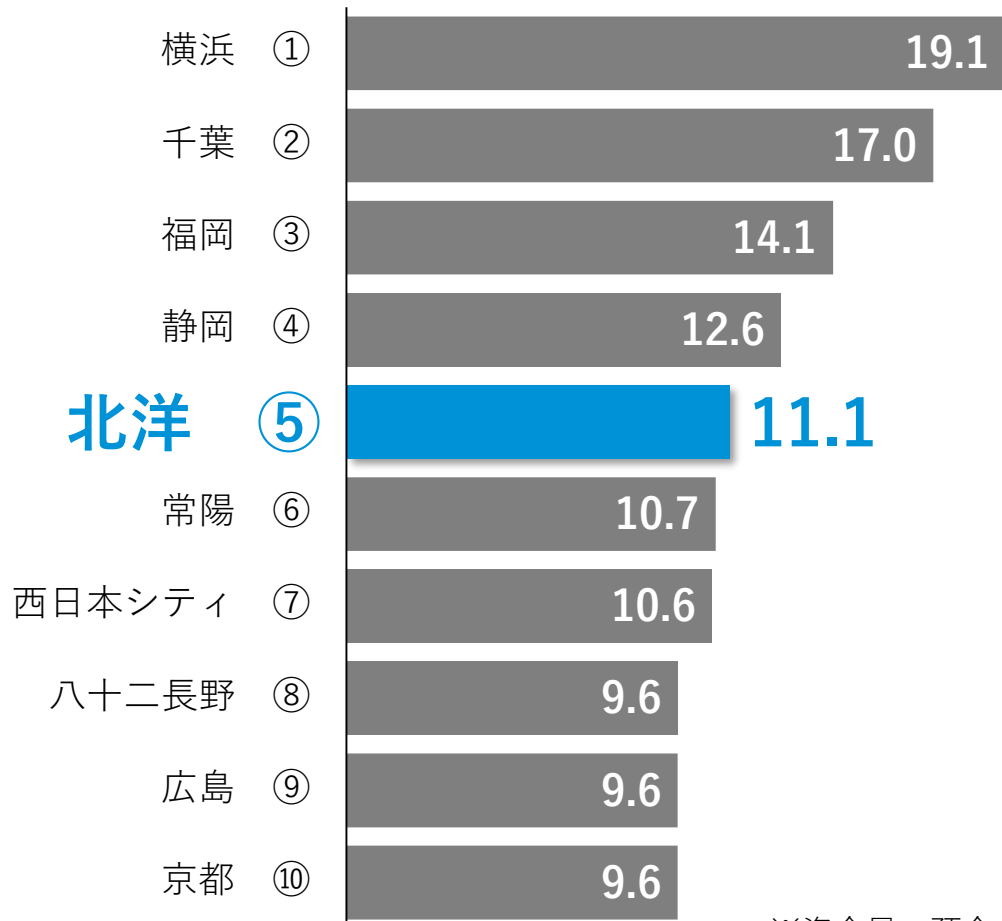


資金量・貸出金の規模は日本国内の地方銀行の中で上位に位置

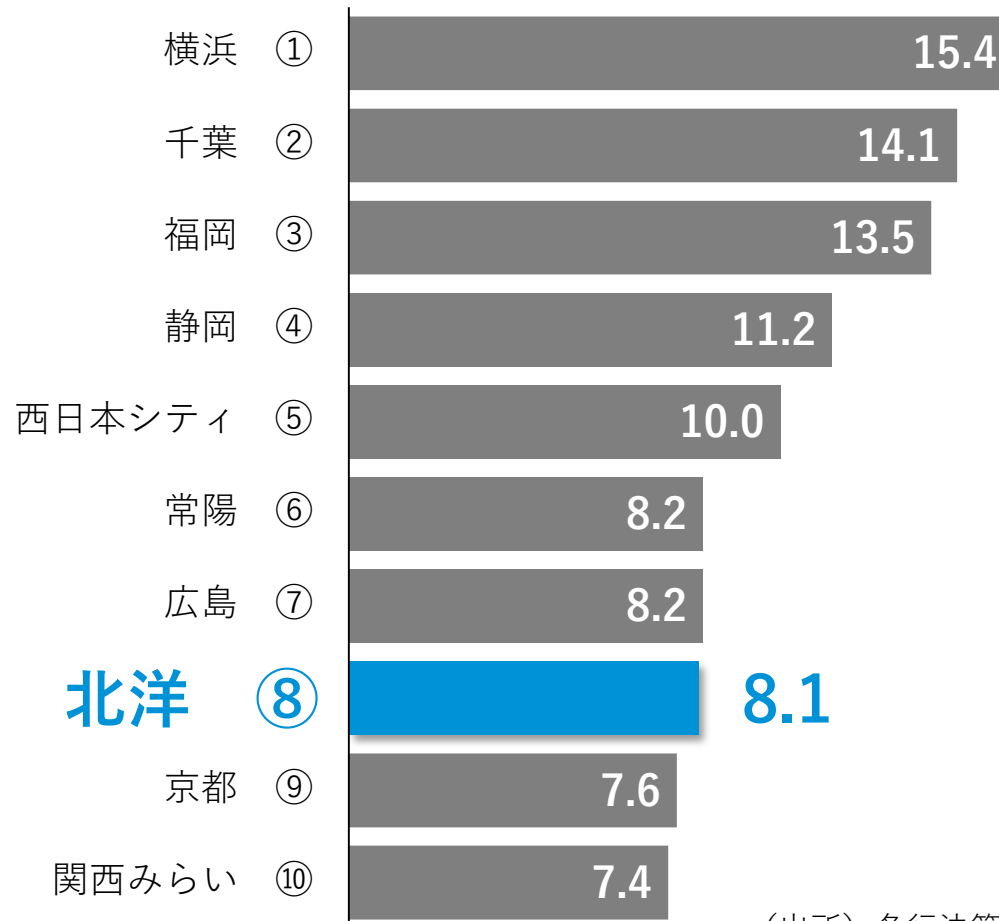
【銀行単体ベース】

2026年3月末現在（単位：兆円）

資金量※



貸出金



※資金量 = 預金 + 譲渡性預金

（出所）各行決算資料

4. 北洋銀行の強み ～北海道内のシェア～

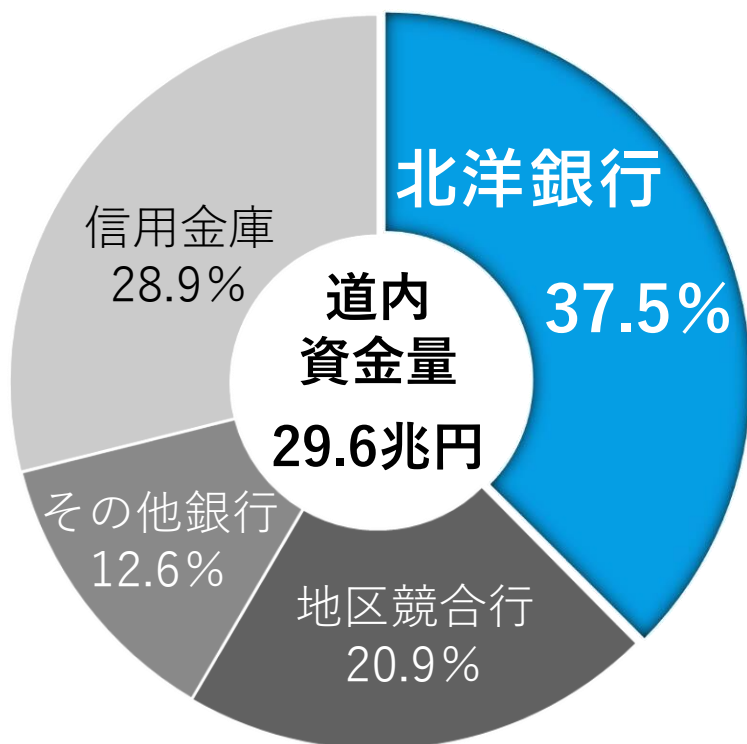


資金量・貸出金ともに圧倒的な道内トップシェア

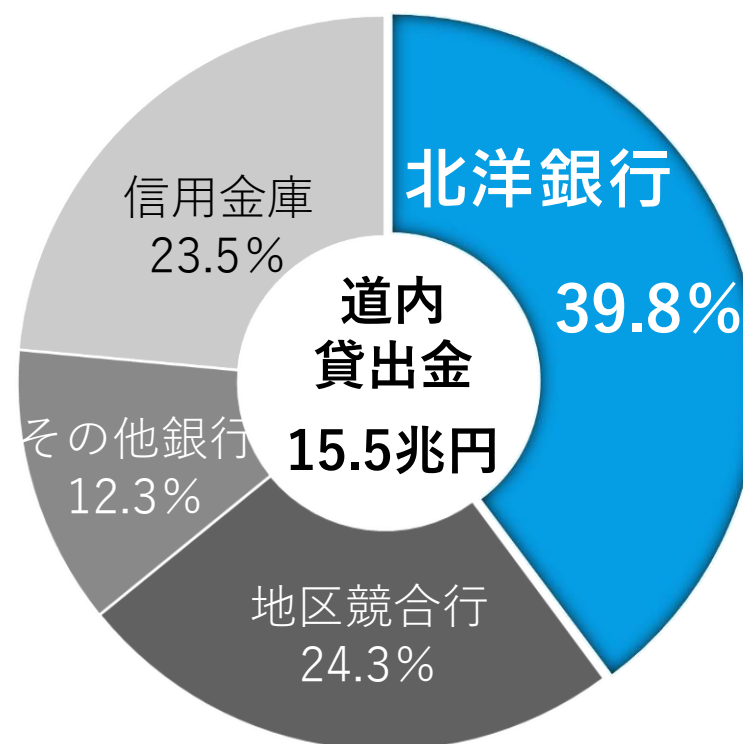
※ゆうちょ銀行除く

2026年3月末現在

資金(預金)量シェア※



貸出金シェア



・道内に本支店のある国内銀行（ただし、ゆうちょ銀行、整理回収機構除く）および信金の残高に基づくシェア
 ・預金は譲渡性預金含む（道内信金の譲渡性預金については、全国の信金の譲渡性預金残高から推計）
 ・シェアについては切り捨てにより合計が100%になりません

5. 北洋銀行の強み ～メイン取引～



メインバンク取引社数は地方銀行トップ 流動性預金比率の高さを実現

全国メインバンク取引社数ランキング

(2025年3月末時点)

順位	銀行名	社数
第1位	北洋	28,462
第2位	千葉	24,203
第3位	福岡	23,214
第4位	西日本シティ	21,548
第5位	横浜	19,966
第6位	静岡	18,762
第7位	広島	17,967
第8位	第四北越	17,907
第9位	常陽	17,815
第10位	中国	17,535

国内銀行※1	2024年3月	2025年3月	2026年3月
総預金平残（NCD除く）	9,693,642	9,809,163	10,061,600
うち流動性（要求払）預金平残※2	6,971,158	6,962,231	6,924,319
国内銀行 流動性（要求払）預金比率	71.9%	70.9%	68.8%
北洋銀行	2024年3月	2025年3月	2026年3月
総預金平残（NCD除く）	105,201	106,150	106,755
うち流動性（要求払）預金平残※2	87,281	88,735	89,521
北洋銀行 流動性預金（要求払）比率	82.9%	83.5%	83.8%

国内銀行対比で流動性預金の比率が高い

➤ コストを抑えた資金調達

※1 出所：日本銀行「時系列統計データ検索サイト」
国内銀行はゆうちょ・信金等を除く

※2 当座預金、普通預金、貯蓄預金、通知預金、別段預金、納税準備預金の合計
(非居住者円預金、外貨預金は除く)

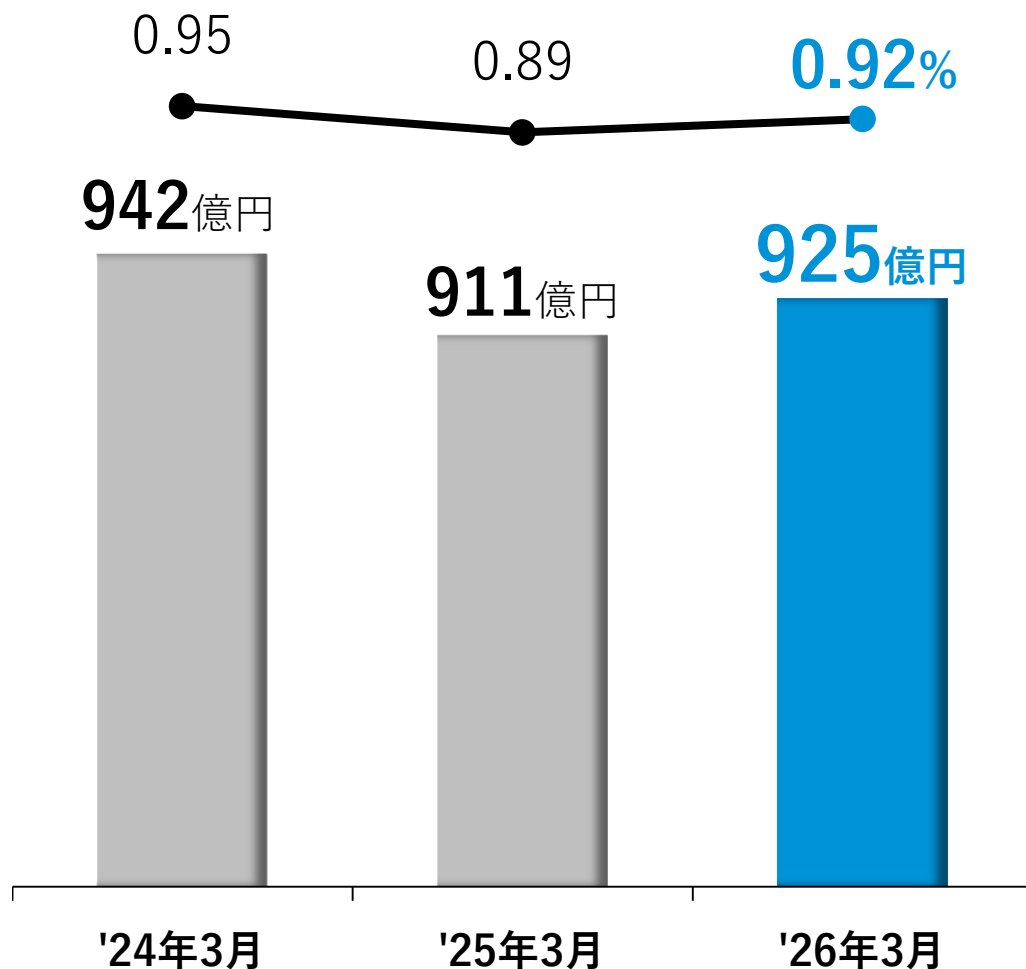
(出所) 東京商工リサーチ：メインバンク調査 (2025年 8 月)

6. 北洋銀行の強み ～財務の健全性～



不良債権比率は全国的地銀の中でも極めて低水準

不良債権額・同比率の推移



地銀貸出金上位10行の不良債権比率

(2026年3月末時点)

順位	銀行名	不良債権比率
1位	静岡	0.75%
2位	千葉	0.84%
3位	北洋	0.92%
4位	横浜	1.00%
5位	常陽	1.04%
6位	広島	1.12%
7位	京都	1.15%
8位	福岡	1.30%
9位	西日本シティ	1.49%
10位	関西みらい	1.52%

7. 北洋銀行の強み ～グループ戦略～



【法人コンサルティング】 北海道共創パートナーズ

銀行と連携した既存事業の深掘り、外国人材等成長期待分野への重点的リソース配分

【資産運用】 北洋証券

銀証連携の深化・提案力の強化・人材育成・業務効率化

【資金調達】 札幌北洋リース

「北海道密着戦略」等グループ全体戦略に基づくリース資産の積上げ

【キャッシュレス】 札幌北洋カード

ペイメント戦略部と連携し、法人、個人、自治体などへのサービス展開

【資産形成】 ノースパシフィック

ローン業務の安定推進に資するサポート体制、管理体制の維持・強化

【業務効率化】 北洋ビジネスサービス

アライアンス行や他行との非競争分野での協調・共同化を実現

既存事業の磨き上げ

Make the HOKKAIDO Way



【事業再生支援】 北洋キャピタル

道内中小企業を対象にファンドを通じた事業再生・活性化・成長支援

新事業領域の拡大 → 北海道の社会課題解決につながるあらゆる事業を探索

‘26/7
第1号出資

【業界再編】 北海道マザーインベストメント

業界再編により競争力の強化と成長を促進し、地域課題を解決

‘26/7
完全子会社化

【人材関連】 キャリアバンク

道内人材派遣最大手をTOBし、人材供給機能を高度化

体制整備中

【農業】

「ほくようハーベストVillage」の法人化

‘26/7
実証実験開始

【結婚相談所】

北海道民の「成婚ニーズ」をサポート

‘26/8
法人化

【AI活用支援】 AI Ignition

AI導入をサポート
人材不足・業務効率化を支援

I プロフィール

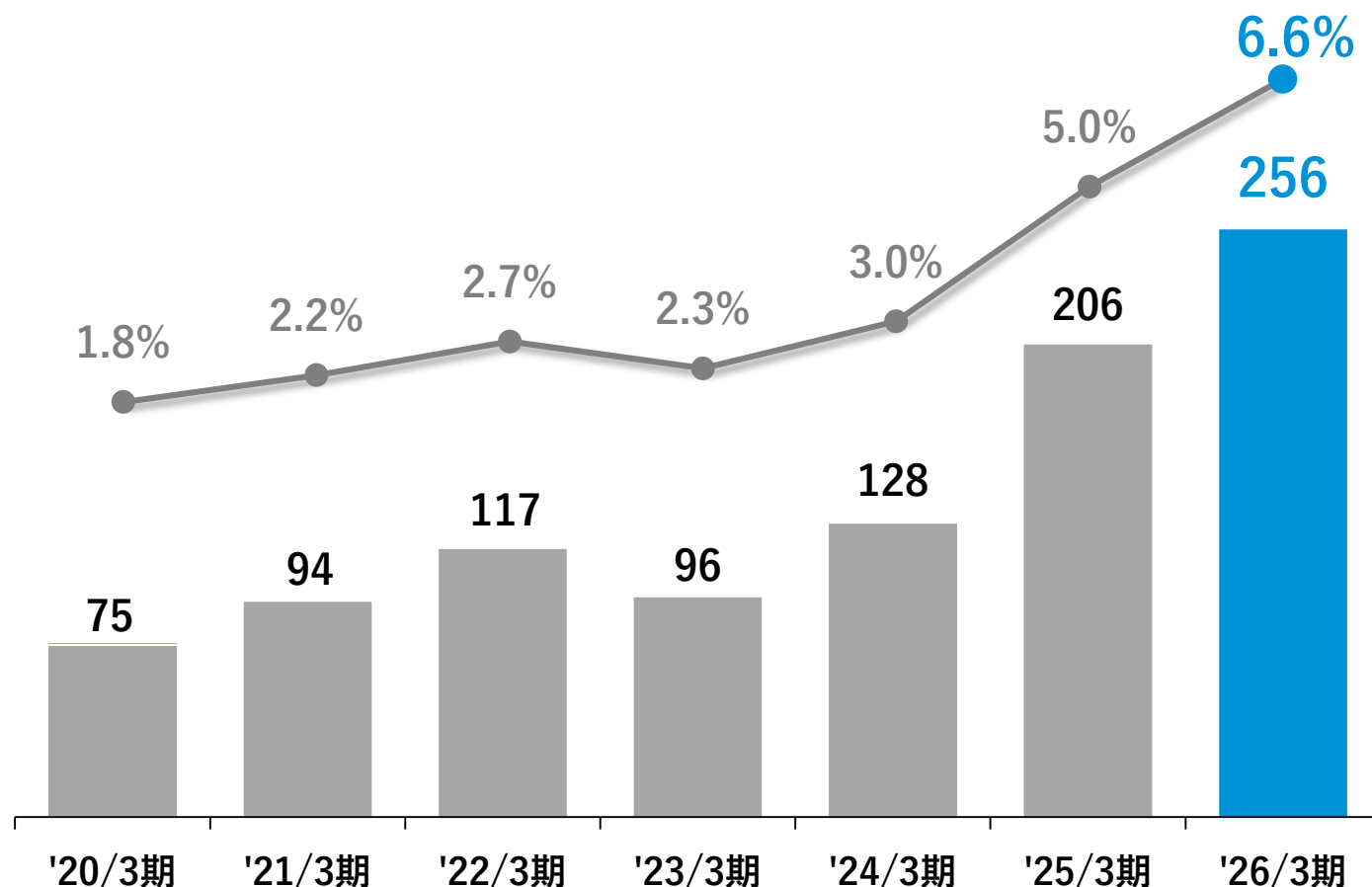
II 経営成績・株主還元

III 企業価値の向上に向けて

1. 決算ハイライト

増益決算、連結ROEは6%を突破

連結当期純利益※1・ROE※2の推移（単位：億円）



3 期連続
増益

※1 親会社株主に帰属する当期純利益

※2 純資産ベース（純資産から新株予約権、非支配株主持分を控除し計算）

2. 2027年3月期計画の概要

資金利益の増加を主因に前期比増益を見込む

【単体】 (単位：億円)		2026/3期 実績	2027/3期 計画	前年比
コア業務粗利益		1,085	1,193	+107
資金利益		947	1,065	+118
	貸出金利息	892	1,059	+167
	預金NCD利息 (▲)	196	295	+98
	有価証券利息配当金	201	247	+46
	その他資金収支	50	54	+4
役務取引等利益		111	111	▲0
経費(臨時処理分除く)(▲)		677	738	+60
コア業務純益		408	455	+46
	信用コスト(▲)	40	40	▲0
	有価証券関係損益	▲34	▲23	+11
経常利益		359	435	+75
当期純利益		251	293	+41
ROE (純資産ベース※)		6.78%	7.68%	+0.9pt

増益を
見込む

※ 純資産から新株予約権、非支配株主持分を控除し計算

3. 2027年3月期 第1四半期決算

トップライン収益の増加を主因に四半期純利益は過去最高益を計上※

※ 札幌銀行合併以降（2008年10月）

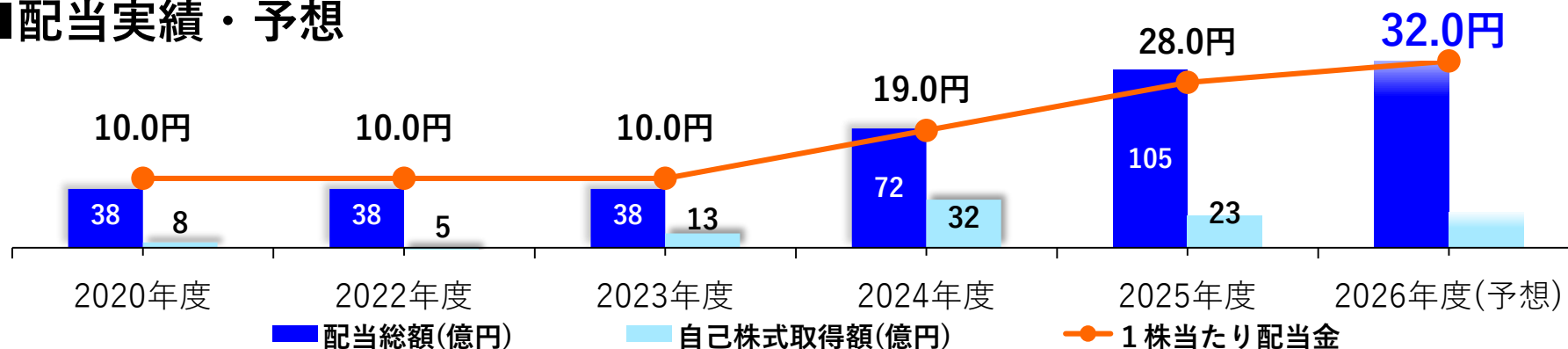
【単体】	（単位：億円）	2025/6期	2026/6期	前年比
コア業務粗利益		255	306	+51
資金利益		228	275	+47
貸出金利息		203	260	+57
預金NCD利息（▲）		43	71	+27
有価証券利息配当金		51	68	+16
その他資金収支		16	18	+1
役務取引等利益		22	23	+1
経費（臨時処理分除く）（▲）		164	179	+14
コア業務純益		90	127	+36
信用コスト（▲）		5	0	▲5
有価証券関係損益		0	▲11	▲11
経常利益		91	126	+34
四半期純利益		68	95	+27

四半期純利益
は過去最高益※

4. 株主還元

増配、株主優待拡充により、株主還元を強化

■ 配当実績・予想



前年比+4円の
増配予想

■ 株主優待制度の拡充

保有株式数	継続保有期間	優待品
1,500株以上2,500株未満	1年以上5年未満	2,000円相当の北海道特産品
	5年以上	3,000円相当 //
2,500株以上5,000株未満	1年以上5年未満	3,000円相当のカatalogギフト
	5年以上	6,000円相当 //
5,000株以上	1年以上5年未満	6,000円相当 //
	5年以上	9,000円相当 //



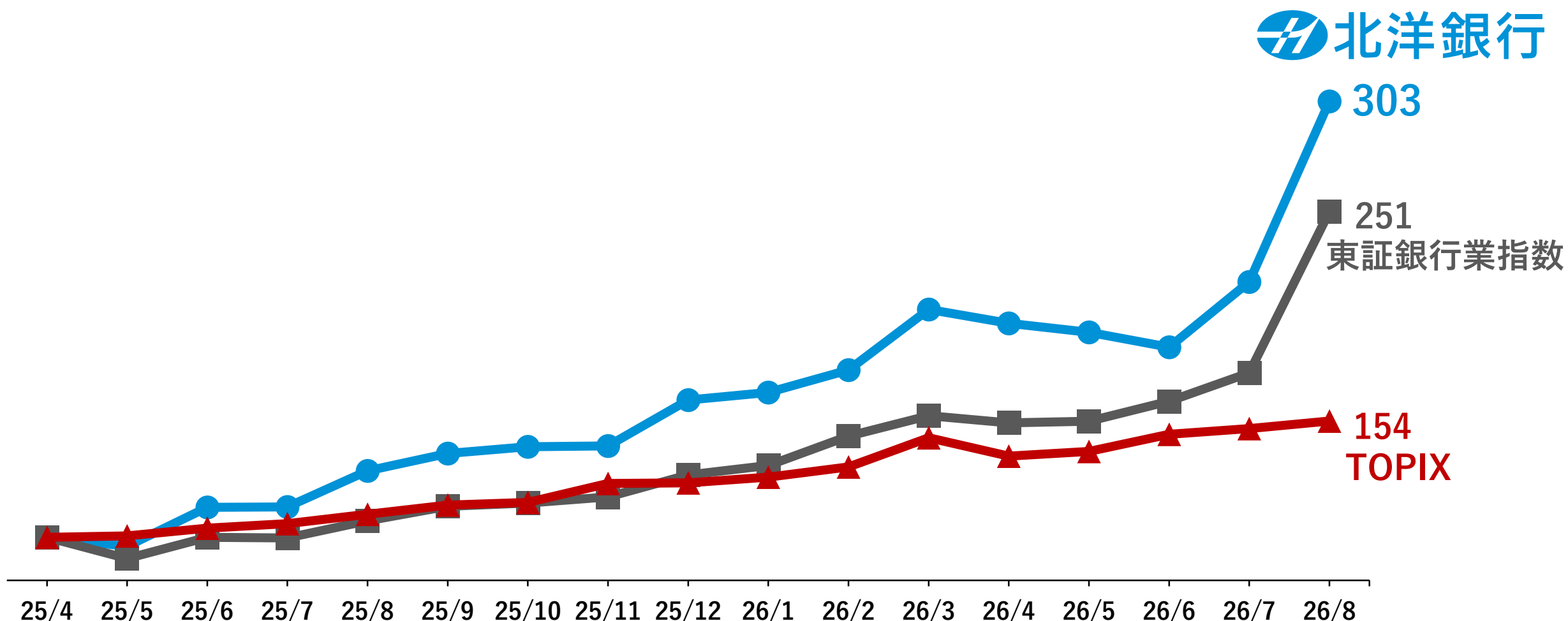
新設

5. 株価の推移



足元の株価はT O P I Xや東証銀行業指数を上回る推移

■ 各株価、連結ROEの推移 (2025年4月1日株価を100とした場合)



※2026/8月は8/14の数値を参照

- I プロフィール
- II 経営成績・株主還元
- III 企業価値の向上に向けて**

1. 中期経営計画の概要

戦略5つの柱	戦略の方向性	2028年度計画（最終年度）
北海道密着戦略	「北海道に特化」という明確なポジションを貫き、北海道らしい成長の実現を支援する	<政策金利シナリオ> 2027年1月 0.75% ⇒ 1.00% 2028年1月 1.00% ⇒ 1.25%
完全デジタル化戦略	加速度的に進化するAI・DXの変化を捉え、当行サービスの将来軸とする	親会社株主に帰属する当期純利益 500億円程度
ロイヤルティ向上戦略	当行ファン、ヘビーユーザーを増やし、その期待・ニーズに応える	連結ROE※1 11%程度
非金融・多角化戦略	ファイナンスに留まらない、北海道の発展と道民の幸せにつながる、あらゆる事業を探索	連結コアOHR 50%程度
人財・組織変革戦略	従業員満足No.1を目指すとともに、4戦略を実現させるための人財の強化と組織の構築	連結RORA※2 1.24%

※1 純資産ベースおよび株主資本ベース

※2 親会社株主に帰属する当期純利益÷連結ベースのリスクアセット 2025年度は0.78%

北海道密着戦略

北海道 密着 戦略

2. 北海道密着戦略 ～信託業務～



■ 信託業務の兼営認可を取得 道内に本店を置く金融機関としては初

ほくよう遺言代用信託

認知症や
介護状態になった時に
お金の管理が心配...

親の相続の時に思ったより
遺産受取に時間がかかって
たいへんだった...

介護や入院費用も
家族に負担を
かけたくない...

北洋銀行がこんなお悩み解決します

ほくよう遺言代用信託
のこすプラン つかえるプラン

万が一のとき、すぐに資金を受け取り

元本保証・預金保険対象

- 1▶ あなたに代わって代理人さまがお金を引き出せます
- 2▶ 何にお金を使ったか、みまもり人さまにもお知らせします
- 3▶ 元本保証で安全にお金を管理します

ほくよう暦年贈与型信託

たくさんの子や孫への
贈与全て管理するのは
大変...

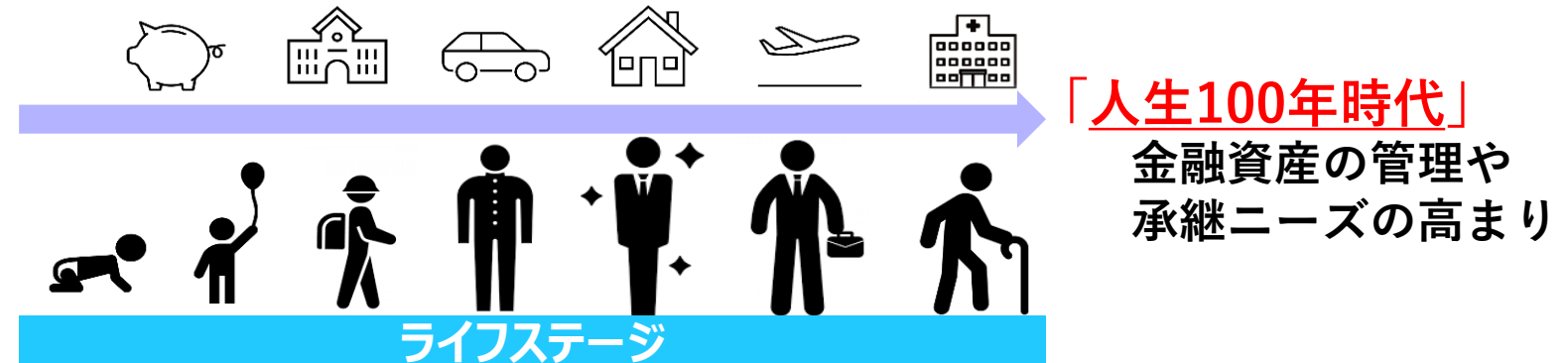
相続税対策に
生前贈与があるって聞いたけど
面倒な手続きはいやだなあ...

北洋銀行がこんなお悩み解決します

ほくよう暦年贈与型信託
生前贈与をサポート

- 1▶ 毎年ご意向を伺うので機会を忘れません
- 2▶ 手続きをサポートするので面倒がかりません
- 3▶ わたしたちが残るので安心です
- 4▶ 元本保証で安全にお金を管理します

財産管理としての新しいご提案です



高齢化が進む北海道の資産管理・承継ニーズに、新たに「信託」を加えたワンストップ提案を実現

ほくよう遺言代用信託

相続発生時に、予め指定された受取人が信託財産を受け取ることが可能

Point

認知症等の意思能力の低下に備え、
予め指定された受益者代理人による払い出しも可能

ほくよう暦年贈与型信託

指定された条件に基づき、
毎年家族へ贈与することが可能

Point

毎年、贈与の意思確認を行い、その年の受贈者・贈与
金額を決められる（柔軟な贈与が可能）

○ご契約に際しては、契約時手数料（信託報酬）がかかります。
○予定配当率は変動します。収益の支払いを当行が保証するものではありません。
○商品内容詳細は、パンフレットまたは商品概要説明書をご確認ください。
○マル優のお取り扱いにはできません。
○当行所定の審査により受託できない場合があります。

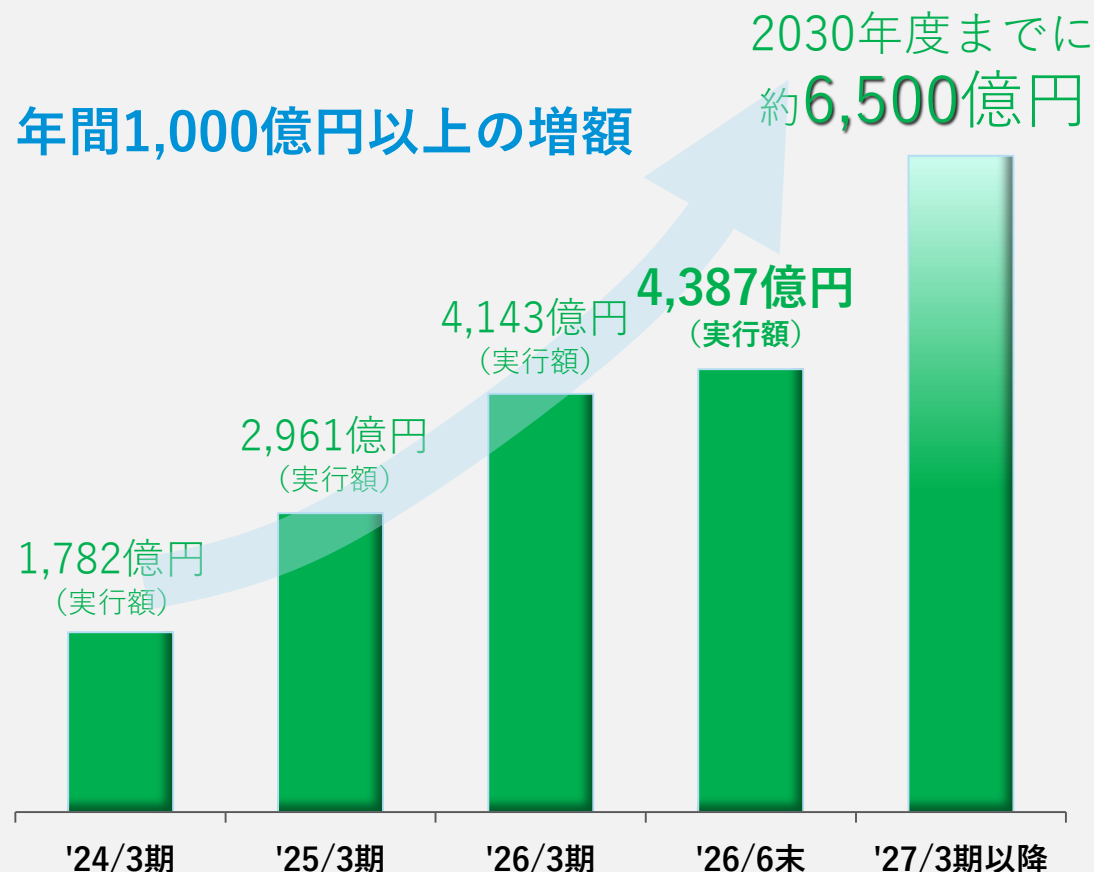
本商品に関するお問い合わせは、
当行本支店窓口へ
お問い合わせください。

3. 北海道密着戦略 ～GX関連融資～

GX関連に係る融資は大幅に増加

GX関連融資の状況（2021年度からの累計ベース）

年間1,000億円以上の増額



投融資を通じた事業化支援

今後、道内のGX事業は
約6兆円の投資が見込まれる※

- ✓ 『株式会社 H2ほっかいどう』への出資
- ✓ データセンター、
系統用蓄電池事業等への融資

※公表情報/報道等に基づく事業費や投資額（想定額を含む）から当行独自に算定



札幌市×H2ほっかいどう 連携協定締結式
（出所:札幌市HP）

サプライチェーン構築支援（洋上風力発電事業関連）

洋上風力発電事業は
数千億～数兆円規模の経済
波及効果が期待される※

- ✓ 洋上風力関連企業と道内企業とのマッチング支援
- ✓ 道内企業の受注拡大に向け、
関係企業や自治体等と連携

※他地域での経済波及効果試算等から想定される道内への経済波及効果の期待値



室蘭洋上風力関連事業推進協議会 定例セミナーにて
当行取引先の株式会社大歩様が講演されている様子
（出所:株式会社大歩より提供）

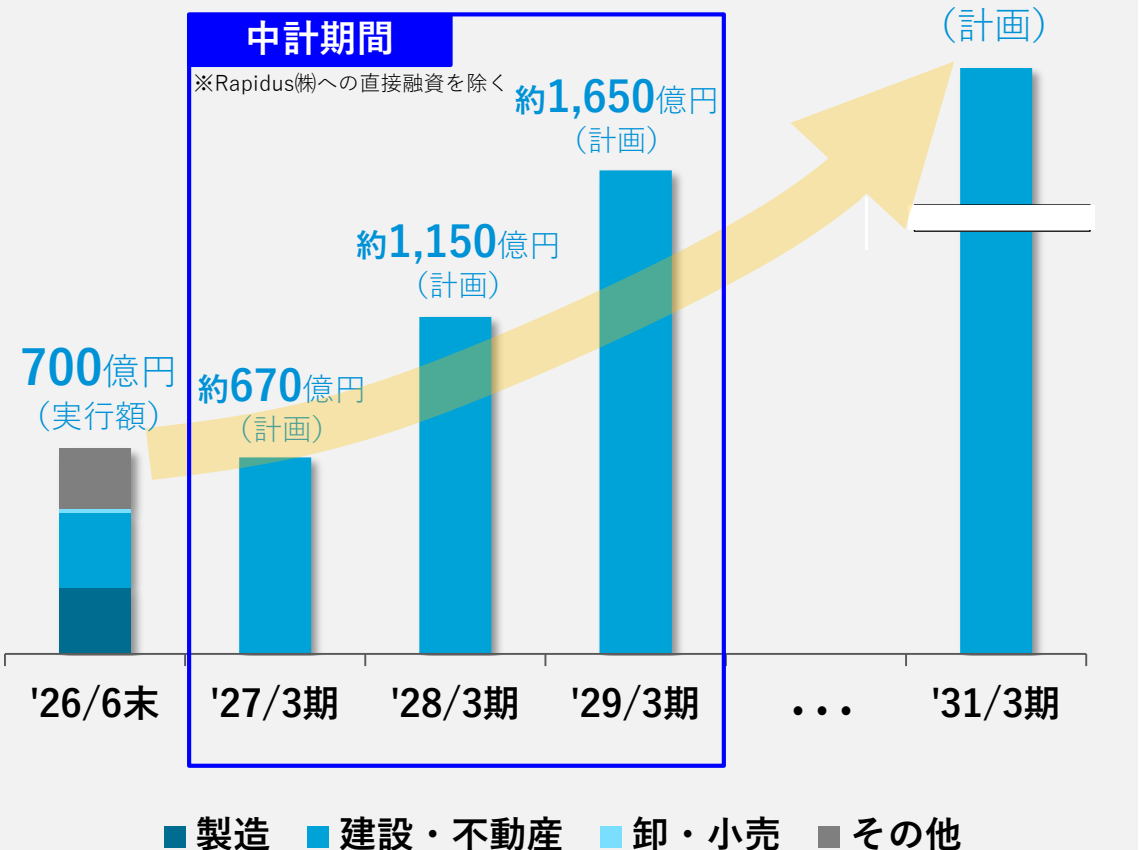
4. 北海道密着戦略 ～次世代半導体～



プロジェクトの進捗に合わせて、関連融資の増加を見込む

半導体関連融資の状況（累計ベース）

資金面において
道内外企業を支援



Rapidus社へ
50億円出資

目的

- 北海道経済の活性化や、地域振興への期待
- 当行自身の「最先端半導体製造の事業性理解」の促進
- 当行お取引先のサプライチェーン参画支援

Rapidus社の動き



(出所:経済産業省HPを基に当行にて作成)

半導体産業の集積による「まちづくり」を加速させる

北洋銀行の
主な取組み

- まち 千歳市周辺の活性化
 - 千歳市工業団地における遊休地の活用促進
- しごと サプライチェーンの構築
 - ほくよう半導体ネットワークの受発注強化
- ひと 半導体人材の育成
 - 半導体関連企業との協業や人材育成施設の活用

5. 北海道密着戦略 ～ATMの利便性向上～



ほくよう「ATMタッチポイント拡大プロジェクト」始動 ATMの利便性が大きく向上

札幌市営地下鉄全駅へのATM設置

札幌市交通局と締結した「地下鉄を拠点としたまちづくり連携協定」における「地下鉄駅の利便性向上に関する取り組み」として、**札幌市営地下鉄全49駅にATMを設置**（2027年3月頃までに）

札幌の地下鉄駅にはどこでも北洋銀行のATMがある



通帳レスATMの利用時間延長

通帳レスATMの利用時間を延長し、設置施設の営業時間内であれば最大24時間、当行のキャッシュカードによる取引（引出、預入など）が可能。札幌市営地下鉄に今後設置予定のATMは通帳レスを予定

始発から終電までいつでも北洋銀行のATMが利用できる



イオン銀行とのATM相互無料提携

当行およびイオン銀行のお客さまが相互のATMをご利用いただく際の「他行利用手数料（平日時間内手数料）」が無料に。

併せてイオン銀行ATMにおける利用時間を

当行ATMのない地域や、道外滞在時に平日手数料無料で利用できるATMが大幅増加



※ATMを設置していない店舗もあります。



※画像はイメージです。

道内のイオン銀行ATMは「北洋銀行専用デザイン」へ変更予定

完全デジタル化戦略

6. 完全デジタル化戦略 ～北洋銀行アプリ～

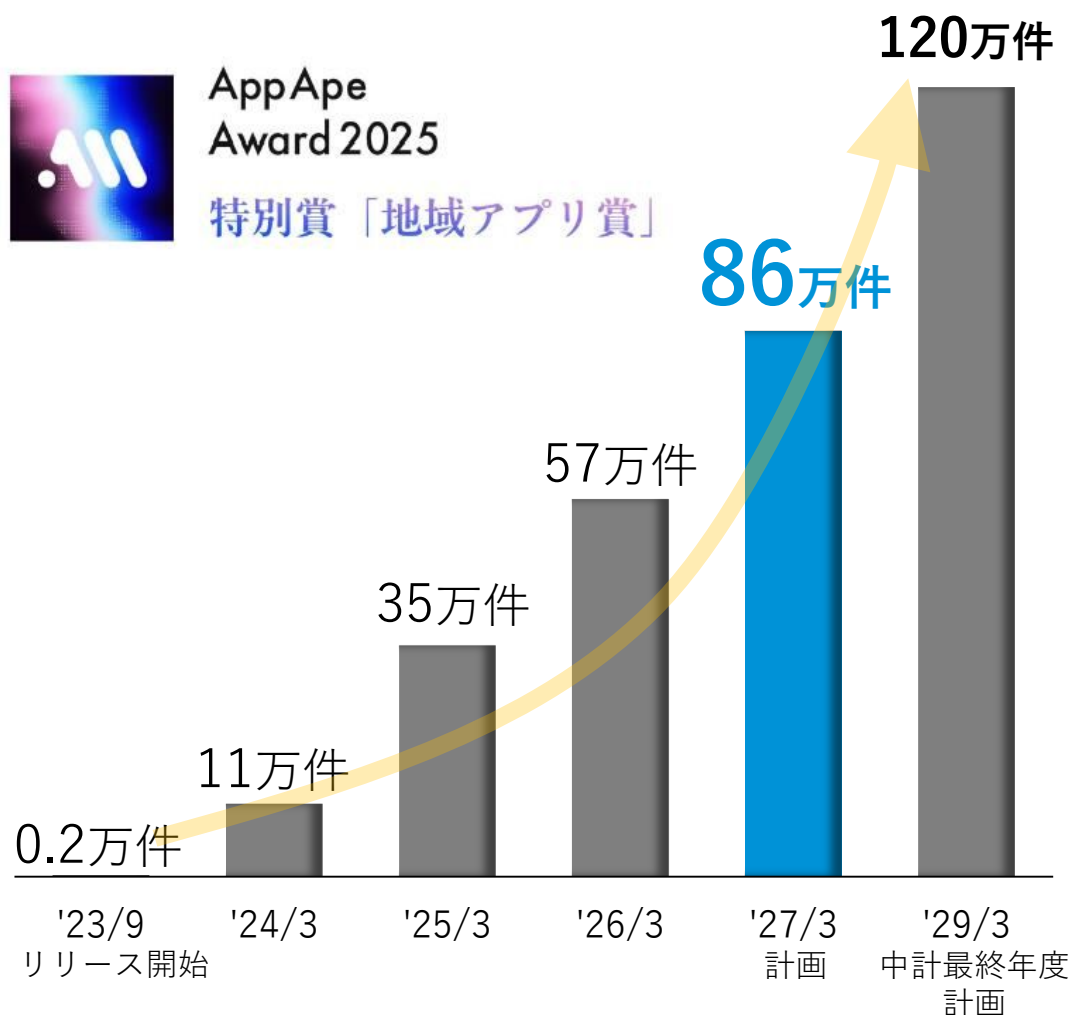


■北洋銀行アプリ登録ユーザー（累計ベース）



AppApe
Award 2025

特別賞「地域アプリ賞」



8/18
リリース

給振・年金口座の獲得、粘着性預金の増強へ
若年層取引を拡充し、将来にわたる取引構築を目指す

～他行宛振込手数料『月1回』無料サービス～

- ①北洋銀行アプリからの他行宛振込手数料が月1回無料に
- ②全ての北洋銀行アプリユーザーがもれなく利用可能
- ③代表口座だけでなく、アプリに紐づく利用口座も対象

■基本バンキング機能の充実（新機能の追加）

<今後追加予定の機能>

- ポイントサービス
- 諸届取引、振込予約、目的別預金、家族間連携など

■UI/UX・サポート体制の充実（検討中の取組み）

- アプリサポート体制の強化 ～ コールセンター対応
- シニアサポート体制の強化 ～ キャリア連携

多様なニーズに応じた
商品サービスを提供



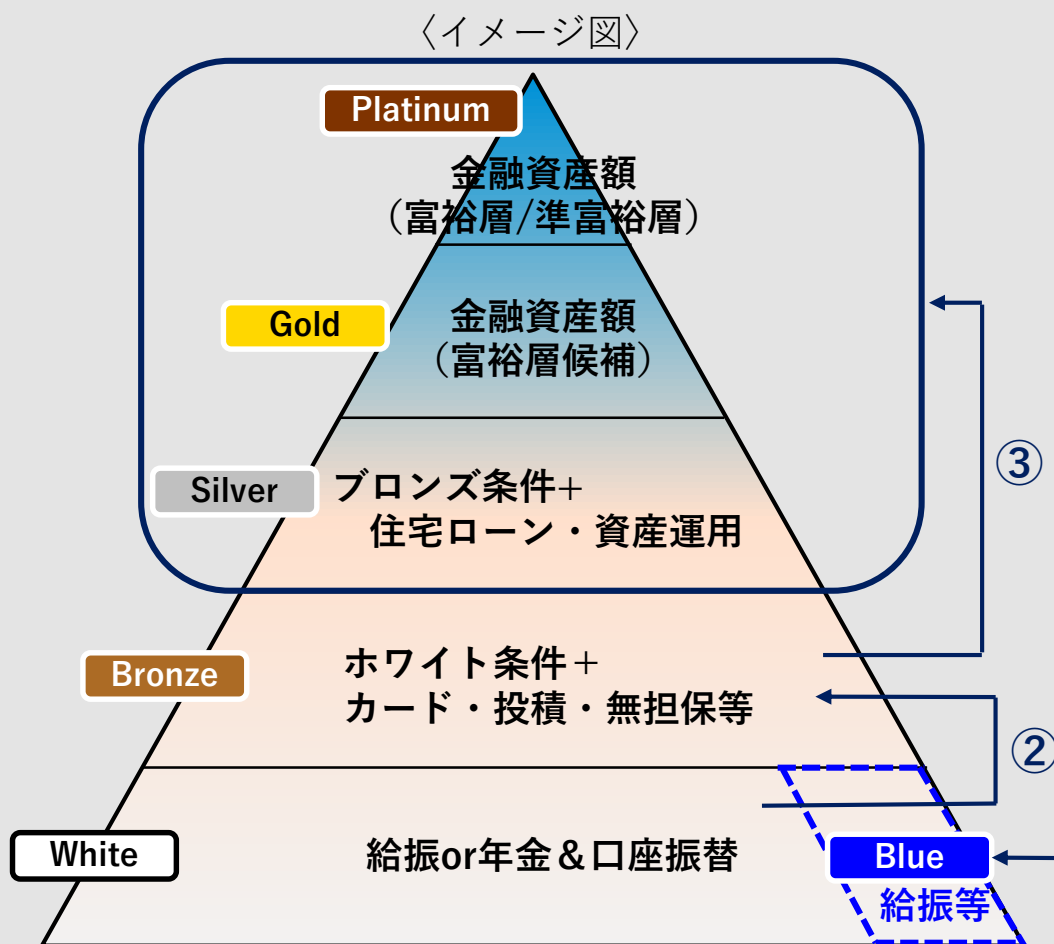
利便性の向上

ロイヤルティ向上戦略

7. ロイヤルティ向上戦略 ～ステージプログラム～

ステージプログラム

利得性・特別感を備えたサービスを展開



③ ステージプログラム



メイン化したお客さまに、ステージ毎にポイントや各種手数料優遇の拡充など利得性を拡大

② ポイントサービス

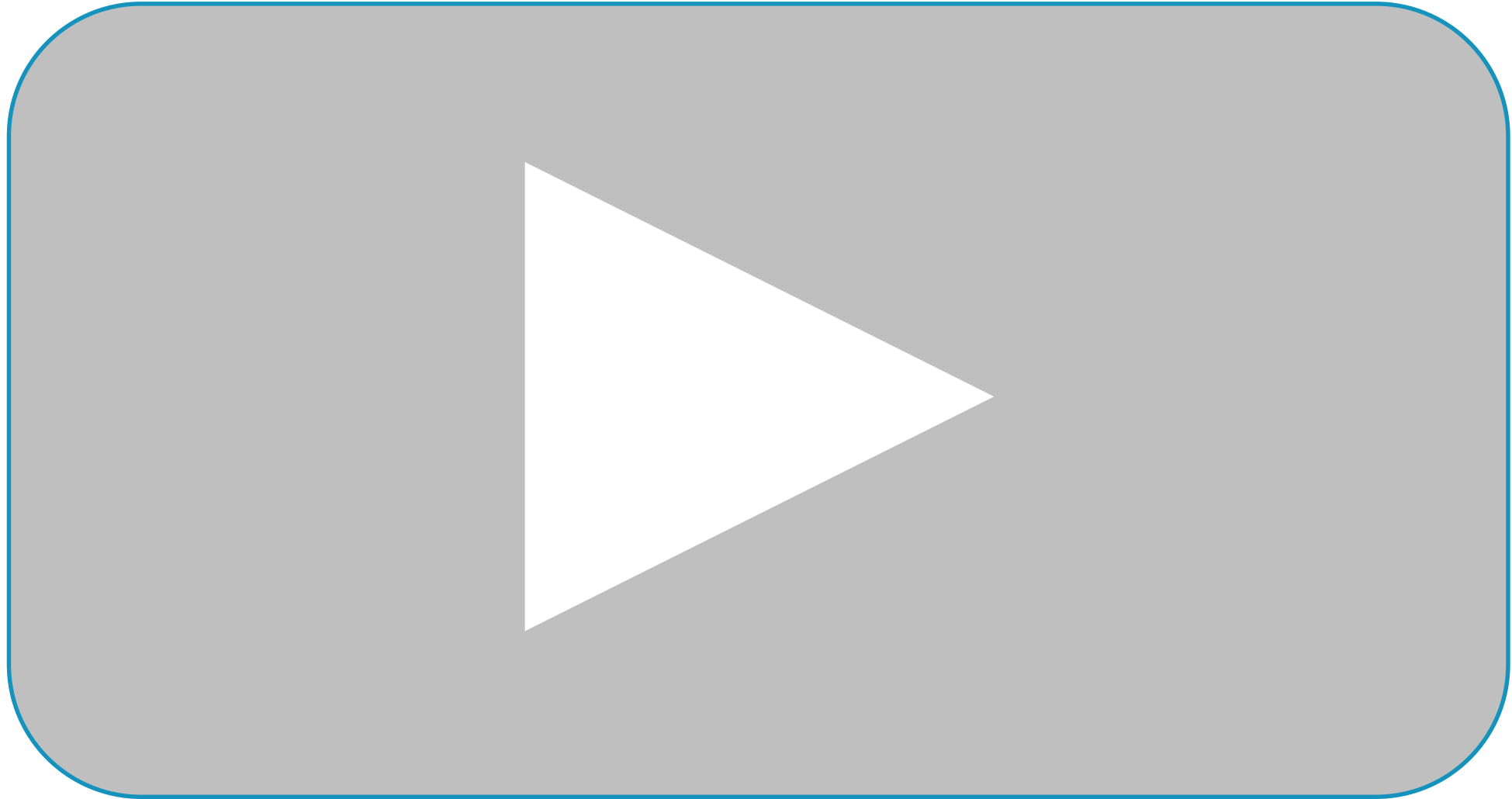


給振・年金取引にポイントを付与し、取引の継続・メイン化を図る
(ポイントはPayPayや楽天ポイント等と交換可能)

① 若年層ステージ「ブルー」

若年層（15歳～25歳）に特典を付与し、将来の当行取引メイン化を志向

8. ロイヤルティ向上戦略 ～ブランディング～



非金融・多角化戦略

9. 非金融・多角化戦略 ～キャリアバンク～



地域の円滑かつ持続的な労働力供給を実現し、北海道の事業者の成長を後押し

新生北洋銀行Gが目指す人材供給機能



北海道共創パートナーズ

道内企業の人手不足を解消



レイヤーを問わない人材課題への
サービスワンストップ化

経営人材層

管理職人材層

一般従業員層

北洋銀行Gの
注力領域

キャリアバンクの
注力領域

【北洋銀行Gの強み】

- ・ 道内の取引ネットワーク
- ・ 道内各地の店舗網
- ・ コンサルティング機能

【キャリアバンクの強み】

- ・ 人材供給機能
- ・ 求職者人材プール
- ・ 行政との繋がり（就労支援等）

2026年7月16日

キャリアバンク（子会社2社を含む）を完全子会社化

北洋銀行

キャリアバンク

セールスアウト
ソーシング

ジャパンランゲージ



Make the HOKKAIDO Way



CAREER BANK
キャリアバンク株式会社

10. 非金融・多角化戦略 ～ AI ～

8/7 設立

AI事業専門子会社「AI Ignition株式会社」

【生成AIの活用支援】

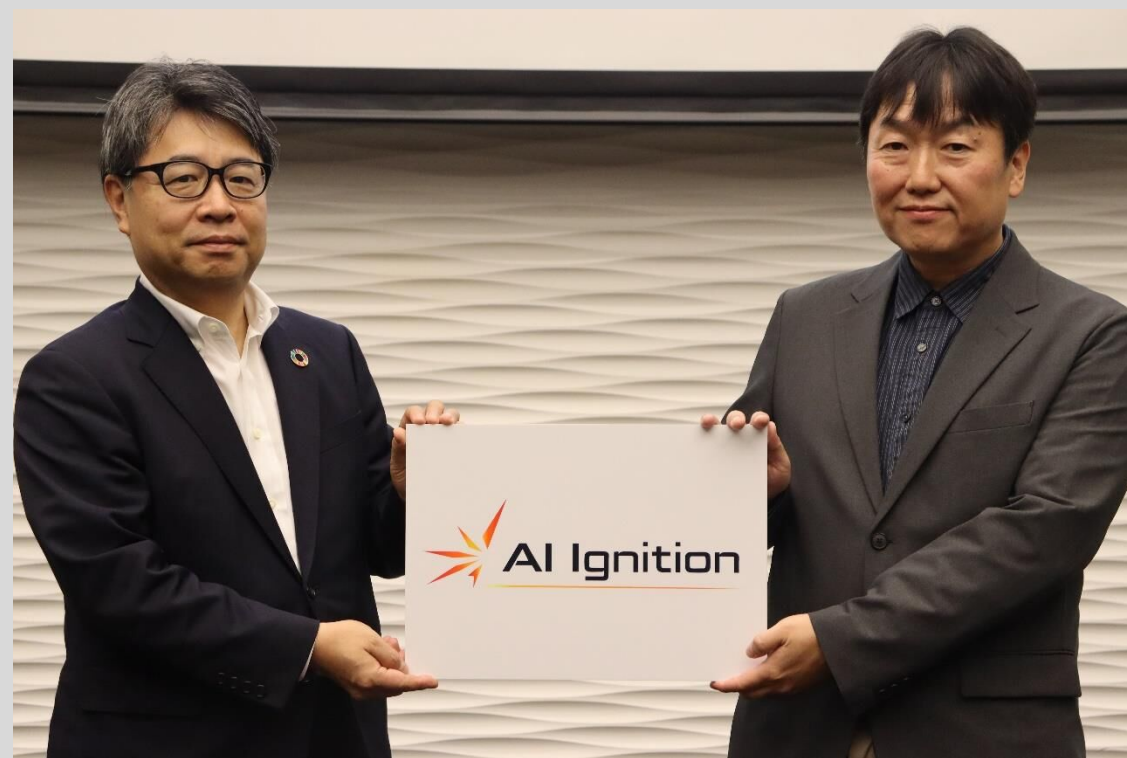
AI教育研修

広告制作



AIコンサルティング

→ 地域企業の生産性向上と
競争力強化を目指す



1 1. 非金融・多角化戦略 ～まちづくり～



■ 株式会社ファイターズ スポーツ&エンターテイメント
とのパートナーシップ契約締結

FIGHTERS
SPORTS & ENTERTAINMENT



Make the HOKKAIDO Way



■ 株式会社レバンガ北海道との包括連携協定締結



Make the HOKKAIDO Way



1. まちづくりへの貢献に関する知見積み上げ

2. 金融コンサルティング機能の提供

3. 非金融分野での連携



**北海道の発展、相互の成長と
顧客満足度向上を目指す**

12. 非金融・多角化戦略

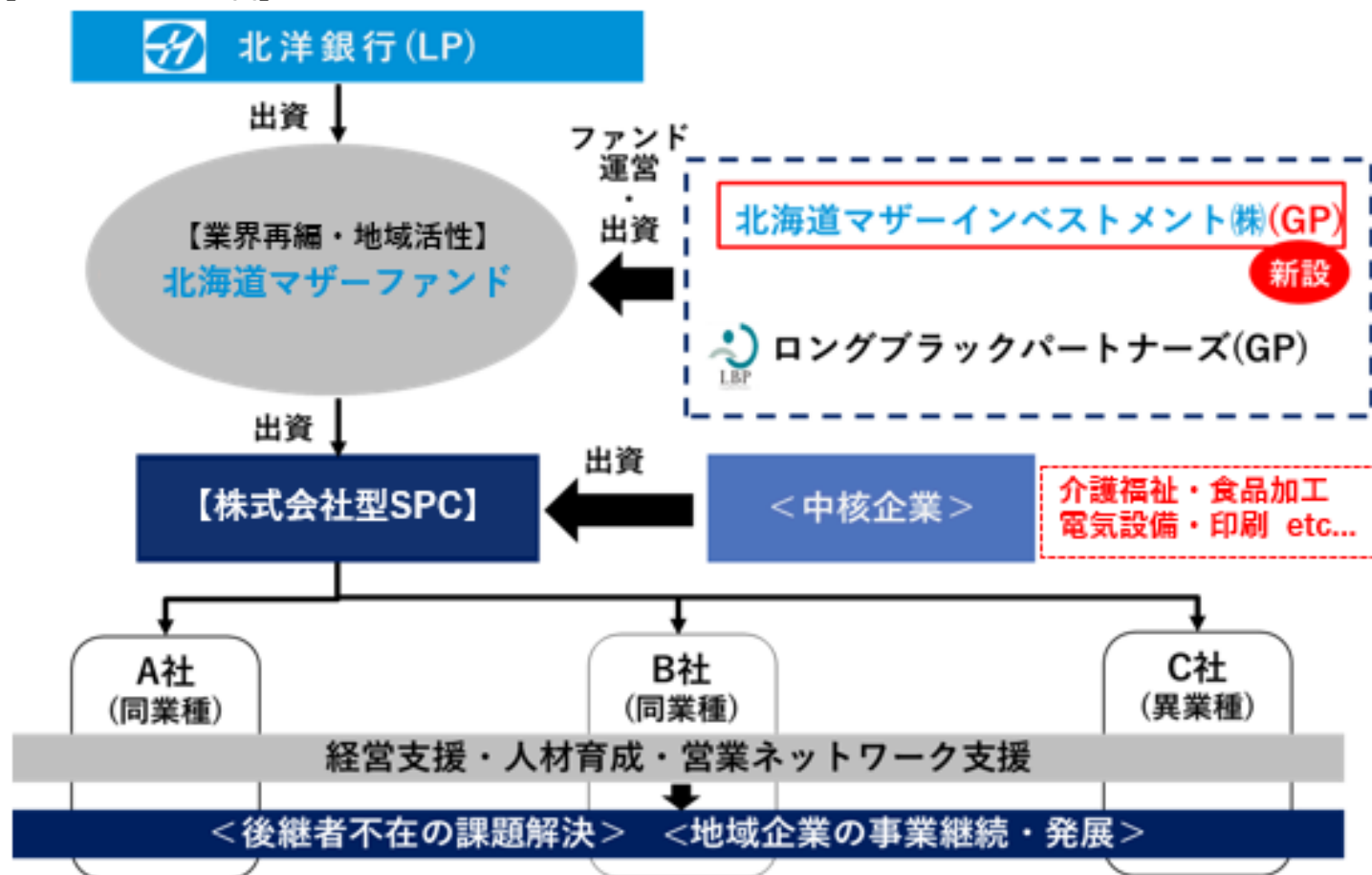
～北海道マザーファンド～



業界再編に向けた支援

- 昨年12月、投資専門子会社「北海道マザーインベストメント」を設立
- 経営改善や人材不足、事業承継などの経営課題の解決を面的にサポート

【スキームイメージ図】



【北海道マザーファンド第1号案件】

株式会社MOEホールディングス様と共同で、**介護業界再編**を目的とした持株会社を設立。

→ 2026年7月1日付で、株式会社TMらいふサポート様の全株式を取得



人財・組織変革戦略

1 3. 人財・組織変革戦略

～新人事制度 ポラリス～

「ポラリス」のコンセプト

実力本位

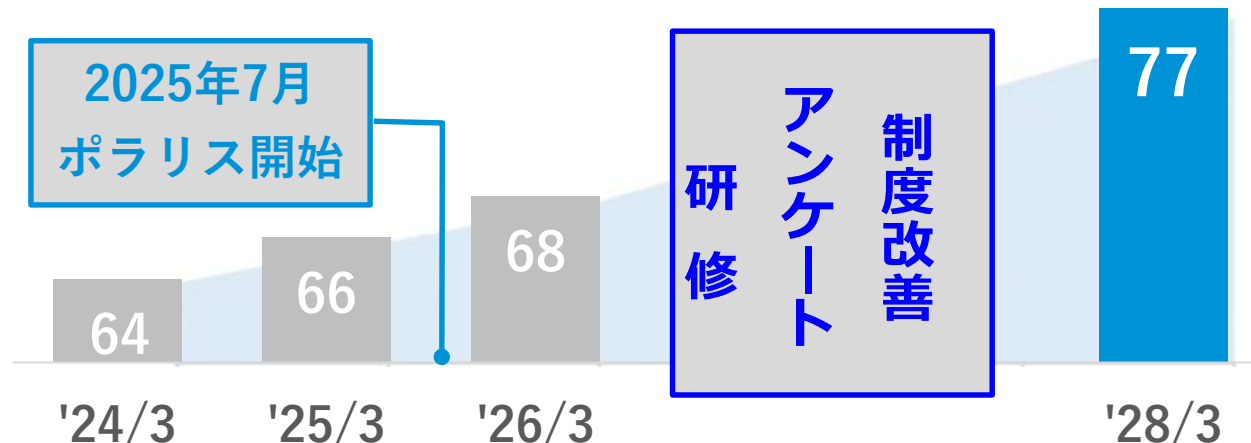
処遇の納得性向上

自律性

コンセプト実現のベースとなる評価制度

「ポラリス」開始から1年

エンゲージメントスコア推移

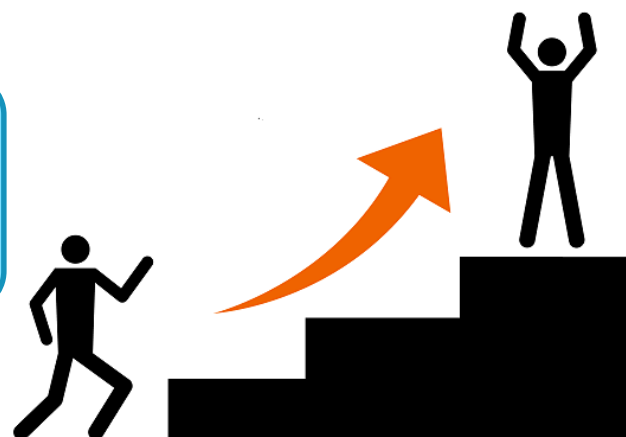


キャリアアップ・リスクル・自律的活動促進

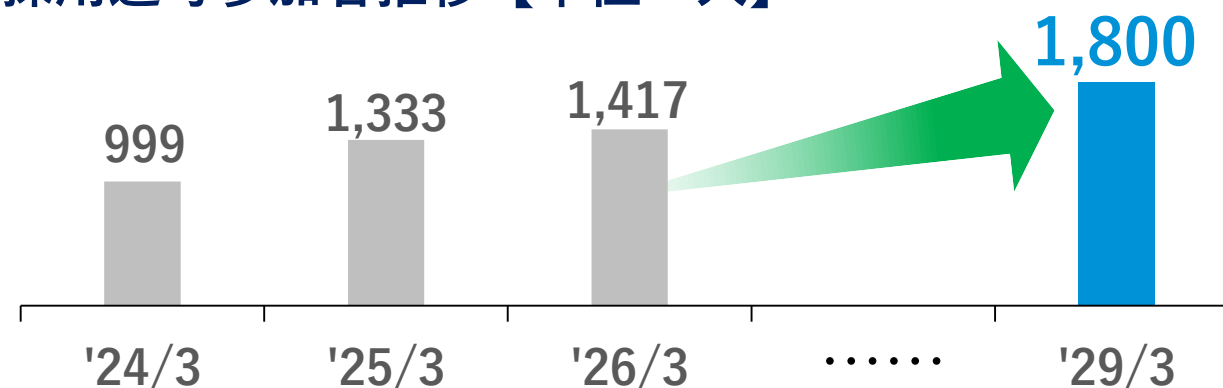
積極的な人財採用（通年採用、中途採用の拡大）

年間公募数

2028年度末
100名



採用選考参加者推移【単位：人】



ご清聴ありがとうございました

